

大輪で花色が濃い 黄輪ギク新品種「首里の令黄」

研究成果（2018～2021年度）

先端技術を結集した園芸品目競争力強化事業

「首里の令黄」の特徴

・大輪で花色が濃く切り花品質に優れる

現在の主力品種である「精興の秋」よりも花が大きく、花色が濃く、切り花品質に優れる。



「首里の令黄」



「精興の秋」

・到花日数が短い

「精興の秋」より到花日数が2～7日短く、栽培期間が短縮できる。

・マメハモグリバエに強い

マメハモグリバエの被害が殆どなく、加害による出荷ロスを減少できる。



「首里の令黄」
品種登録出願第34280号

切り花の特性（「精興の秋」との比較）

作型 (圃場)	品種名	花色 (RHSカラー チャート値)	到花 日数	切り花長 (cm)	花径 (cm)	マメハモグリバエ 被害率 %
12月 ¹⁾ (平張)	首里の令黄	濃黄(RHS2015 9A)	52	102	11.9	0.0
	精興の秋(対照)	黄(RHS2015 9B)	56	101	11.2	8.2
3月 ²⁾ (露地)	首里の令黄	濃黄(RHS2015 9A)	60	89	11.5	0.0
	精興の秋(対照)	黄(RHS2015 9B)	62	86	10.7	2.2

1) 糸満市で試験を実施した。定植: 8月21日、第1消灯10月24日、再電照: 12日消灯・5日点灯

2) 糸満市で試験を実施した。定植: 10月23日、第1消灯12月28日、再電照: 13日消灯・5日点灯

栽培上の ポイント

・発蕾頃に下位葉から葉枯れが発生することがあり、栽培は排水が良好で、防風対策が施された圃場が適する。

※ 輪ギク品種「首里」シリーズはイノチオ精興園（株）との共同開発品種です。栽培には契約が必要となります。

お問合せ先

沖縄県農業研究センター

電話: 098-840-8500

E-mail: xx049400@pref.okinawa.lg.jp

<http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/noken/index.html>

沖縄県農研

検索